

様式第 3 の 5

水銀排出施設設置（使用、変更）届出書

年 月 日

（あて先）宇都宮市長

氏名又は名称及び住所並びに
 届出者 法人にあつてはその代表者の氏名
 （電話番号）

印

大気汚染防止法第 18 条の 23 第 1 項（第 18 条の 24 第 1 項、第 18 条の 25 第 1 項）の規定により、水銀排出施設について、次のとおり届け出ます。

工場又は事業場の名称		※整理番号	
工場又は事業場の所在地		※受理年月日	年 月 日
水銀排出施設の種類		※施設番号	
水銀排出施設の構造	別紙 1 のとおり。	※審査結果	
水銀排出施設の使用の方法	別紙 2 のとおり。	※備考	
水銀等の処理の方法	別紙 3 のとおり。		
参 考 事 項			

- 備考
- 1 水銀排出施設の種類の欄には、大気汚染防止法施行規則（以下「施行規則」という。）別表第 3 の 3 に掲げる項番号及び名称を記載すること。
 - 2 ※印の欄には、記載しないこと。
 - 3 変更届出の場合には、変更のある部分について、変更前及び変更後の内容を対照させること。
 - 4 届出書及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格 A 4 とすること。
 - 5 氏名（法人にあつてはその代表者の氏名）を記載し、押印することに代えて、本人（法人にあつてはその代表者）が署名することができる。
 - 6 施行規則様式第 2 による受理書の写しを添付し、参考事項の欄に、当該受理書の受理番号及び受理年月日を記載する場合であつて、都道府県知事又は大気汚染防止法施行令第 13 条に規定する市の長が別紙 1～3 の全部又は一部を添付することを要しないと認めるときは、別紙 1～3 の全部又は一部を省略することができる。

水銀排出施設の構造

工場又は事業場における施設番号			
名 称 及 び 型 式			
設 置 年 月 日		年 月 日	年 月 日
着 手 予 定 年 月 日		年 月 日	年 月 日
使 用 開 始 予 定 年 月 日		年 月 日	年 月 日
規 模	伝 熱 面 積 (m ²)		
	燃 料 の 燃 焼 能 力 (重 油 換 算 l / h)		
	原 料 の 処 理 能 力 (t / h)		
	火 格 子 面 積 又 は 羽 口 面 断 面 積 (m ²)		
	変 圧 器 の 定 格 容 量 (kVA)		
	焼 却 能 力 (kg / h)		

- 備考 1 設置届出の場合には着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、使用届出の場合には設置年月日の欄に、変更届出の場合には設置年月日、着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、それぞれ記載すること。
- 2 規模の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第3の3の中欄に規定する項目について記載すること。
- 3 水銀排出施設の構造概要図を添付すること。概要図は、主要寸法を記入し、日本工業規格A4の大きさに縮小したもの又は既存図面等を用いること。ただし、施行規則様式第2による受理書の写しを添付する場合であつて、都道府県知事又は大気汚染防止法施行令第13条に規定する市の長が構造概要図を添付することを要しないと認めるときは、当該概要図の添付を省略することができる。

水銀排出施設の使用の方法

工場又は事業場における施設番号					
使用状況	1日の使用時間 及び月使用日数等	時～ 時間/回	時 回/日	時～ 時間/回	時 回/日
	季節変動				
原材料 (水銀等 の排出に 影響のある ものに限る。)	種類				
	使用割合				
	原材料中の水銀等 含有割合				
	1日の使用量				
燃料 (水銀等 の排出に 影響のある ものに限る。)	種類				
	燃料中の水銀等の 含有割合				
	通常の使用量				
	混焼割合				
排出ガス量 (Nm ³ /h)		湿り	最大	通常	最大
		乾き	最大	通常	最大
排出ガス中の酸素濃度 (%)					
水銀濃度 (µg/Nm ³)	全水銀				
	ガス状水銀				
	粒子状水銀				
参考事項					

- 備考 1 水銀濃度は、乾きガス中の濃度とし、平常時の平均的な濃度を記載すること。
- 2 水銀濃度は、水銀等の処理施設がある場合には、処理後の濃度とすること。
- 3 参考事項の欄には、水銀等の排出状況に著しい変動がある施設についての一工程の排出量の変動の状況、水銀等の排出のために採っている方法等を記載すること。

水銀等の処理の方法

水銀等の処理施設の工場又は事業場における施設番号					
処理に係る水銀排出施設の工場又は事業場における施設番号					
水銀等の処理施設の種類、名称及び型式					
設 置 年 月 日			年 月 日	年 月 日	
着 手 予 定 年 月 日			年 月 日	年 月 日	
使 用 開 始 予 定 年 月 日			年 月 日	年 月 日	
処 理 能 力	排出ガス量 (Nm ³ /h)	湿り	最大 通常	最大 通常	
		乾き	最大 通常	最大 通常	
	排出ガス温度 (°C)	処理前			
		処理後			
	排出ガス中の酸素濃度 (%)				
	水銀濃度 (µg / Nm ³)	全水銀	処理前		
			処理後		
		ガス状 水銀	処理前		
			処理後		
			粒子状 水銀	処理前	
				処理後	
	捕集効率 (%)	全水銀			
ガス状水銀					
粒子状水銀					
使 用 状 況	1 日 の 使 用 時 間 及 び 月 使 用 日 数 等	時～ 時 時間/回 回/日 日/月	時～ 時 時間/回 回/日 日/月		
	季 節 変 動				

- 備考 1 水銀排出施設において発生する水銀等を排出口から大気中に排出する前に処理するための施設（集じん機等）について、記載すること。
- 2 設置届出の場合には着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、使用届出の場合には設置年月日の欄に、変更届出の場合には設置年月日、着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、それぞれ記載すること。
- 3 水銀濃度は、乾きガス中の濃度とすること。
- 4 水銀等の処理施設の構造図及びその主要寸法を記入した概要図を添付すること。ただし、施行規則様式第2による受理証の写しを添付する場合であつて、都道府県知事又は大気汚染防止法施行令第13条に規定する市の長が当該構造図及び概要図を添付することを要しないと認めるときは、当該構造図及び概要図の添付を省略することができる。

(6-(3)定形的添付書類)

参 考 事 項

記載上の注意 1 届出等に係る工場・事業場の状況等について記載又は添付するものとし、番号は該当するものを○印で囲むこと。
2 届出書及びその別紙に記載又は添付している事項については、あらためて記載又は添付を必要としない。

届出等担当者 (連絡先)	氏名	所属 部課名	電話 FAX
公害防止管理者	1 要 選任	2 不要 のとき	選任要 職・氏名 試験又は 資格の区分
公害防止責任者	職・氏名		
従業員数	主要 製品名	日本標準産業分類の 小分類番号・項目	
特定施設メーカー名		処理施設メーカー名	
特定施設が関係する製造工程の概要			
特定施設等を 設置する土地	用途 地域	敷地 (既存面積 面積等 (新規・増加面積 m ² m ² 登記地目)	
特定施設等を 設置する建物	新築 (床面積 m ²)	増改築 (床面積 m ²)	
工場・事業場 当初設置年月日	年 月 日	水質関係特定施設 当初設置年月日	年 月 日
排水先 (水質関係に係る 届出書に添付の ときにのみ記載)	複数の排水口があり、異なる用水路・河川に排出される場合にはその全てについて記載すること 排水の排出先の用水路名 () ↓ 排水の排出先の河川名 ()		
環境協定 公害防止協定	締結 1 有 2 無	締結有 のとき	今回の特定施設等の 届出に関する事前協議 1 要 2 不要 事前協議 1 協議済 要のとき 2 協議予定
周辺における公害 苦情等の問題	現在解決して 1 有 いない苦情 2 無	有のときは 1 ばい煙 3 汚水 5 騒音 7 水銀 その区分 2 粉じん 4 悪臭 6 振動 8 その他 ()	

その他、別紙として次の書類を添付する。

- 工場・事業場の平面図(建物、施設等の配置状況を記載し、今回の届出施設を朱塗すること。なお、汚水に関する届出等については、排水の汚染状態を測定するための採水場所を記載、朱塗すること。)
- 工場・事業場の案内図(工場・事業場に至る経路を記載すること。)
- ばい煙発生施設及び水銀排出施設に関する届出書等については煙突立面図(主要寸法、測定孔の位置及び内径を記載すること。)、原材料及び燃料の分析表
- 水質に関する届出書で特定有害物質を使用等する施設については、条例施行規則第17条の規定を遵守していることを明示した図面等